

KiKiの広場

2022年 4月 1日

cafe NO.138
KiKi



コロナも戦争も何もかも落ち着かず解決しないまま、新年度を迎えることになりました。今年は気候のせい、水仙や梅、桃、そして桜など花の咲き方が遅いような気がします。今、日本だけでなく世界中で苦しんでいる人々のことを思うと言葉もなく、お花見どころではないのが現実ですが・・・ 蕾が膨らんで暖かさと共に一気に花が咲き始めるのを見ると、「ああ、きれいだなあ。」と心から思います。何も考えずに季節を感じ、花の美しさや香りを楽しめる・・・これほど幸せなことではないのでしょうか。世界中の全ての人にそんな幸せが訪れる日が、少しでも早く来ることを心から願っています。



「気まぐれシェフのKiKi オリジナルシフォンケーキ」



4月の予定

休館日	12日(火)
休業日	毎土・日・月曜日
臨時休業	13日(水) 15日(金)



「桜のシフォンケーキ」・・・300円

桜あんを練り込んだ、ほんのり桜の香りがする、春にピッタリな♡ふわふわウキウキシフォンケーキです。優しい春の味をお楽しみください。

今月のお気に入り&本棚・・・「春の優しさ、温かさ・・・春というだけで嬉しくなる絵本」

～「草花とともだち」「くんちゃんのはじめてのがっこう」「根っこのごともたち 目をさます」「春の主役 桜」などなど～



「草花とともだち」は、まず綺麗な表紙に目を奪われます。身近な草花が、図鑑のように丁寧にわかりやすく描かれています。生き物たちの目覚め、芽吹き、つくづく「春っていいなあ。」って、心から感じられる絵本です。はじめて学校へ行く時のワクワクドキドキが伝わってくるのが、「くんちゃんのはじめてのがっこう」です。いざ学校についてからの、嬉しいけれど不安な気持ちのくんちゃんの様子



が、とても可愛らしく表現されています。教室から逃げ出したものの、窓からのぞいているくんちゃんが、何とも微笑ましくて。そして、くんちゃんを優しく見守り、自然に接する先生が素敵です。「ティリーのながい」は、ドールハウスにメイドとして住む、木の人形のティリーが主役です。働きづめの生活が嫌になり、



人形の家を飛び出したティリー。優しくくまのぬいぐるみのエドワードに手伝ってもらいながら、人間が捨てたゴミをリメイクしながら、自分の思い描く家を作っていく様子は、見ていてワクワクします。ドールハウスや出来上がった家の描写がとてもきれいです。「ためらうものは、チャンスにをにがす」「今日の一针、明日の十針」「無駄を省けば不自由なし」など、所々出てくるティリーの言葉が、いいです。(o^o)/

ほっとフレイク

「ヒストリア字部」は2010年の9月にオープンしました。その1カ月後10月からスタッフの一員として仲間になったNさん。この「KiKiの広場」は11月が第1号ですから、「KiKiの広場」よりも古い！！(古いはないか！(^_^;) そのNさんが、ヒストリアを卒業して、この春から新しい生活をスタートすることになりました。

Nさんとのお付き合いは10年以上になりますが、たかが10年されど10年・・・いろいろなことが思い出されます。5周年記念パーティーの時は、大きなテーブルクロスを1人で何枚も縫ってお客さまのおもてなしをしてくれました。「第2回村野建築模型展&講演会」の時は、ほぼ徹夜で「宇部市渡辺翁記念会館」のペーパークラフトを作成して、模型展を盛り上げてくれました。何でも快く引き受けてくれる、とにかく人の好いNさん、お人好しすぎるのがたまにきずなくらいのNさん、この10年間、楽しいことばかりではなく、辛いこともあったと思います。新しい道を選択する時もすごく悩んだことでしょう。でもとってもポジティブで、これまでも色々なことに挑戦してきているNさんだから・・・ヒストリアでの経験も糧にして、きっとこれからも素敵な人生を歩んでくれると思います。繋がったご縁は、切れることなくずっと続いていきます。これからも声をかけますよ、末永くよろしくね、Nさん！！♡

